

9 2022
月号

No. 507

SSKR



公益社団法人 神奈川県聴覚障害者協会



公益社団法人 神奈川県聴覚障害者協会
●〒251-0052 藤沢市藤沢933-2
神奈川県聴覚障害者福祉センター内
●FAX 0466-26-5454
●TEL 0466-26-5467
●理事長 渡邊 干城
●編集 湊 弘志
●年間購読料 2,000円
●郵便振替 00260-6-69669

9月23日は「手話言語の国際デー」

世界各地で一斉にブルーライトアップされます

毎年、9月23日は「手話言語の国際デー」です。2017年12月19日に国連総会で決議されました。決議文では、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進することとされています。

また、9月23日は1951年に世界ろう連盟(WFD)が設立された日です。

【一般財団法人全日本ろうあ連盟】

世界ろうあ連盟はSNS発信を呼びかけ

ブルーライトアップの様様を撮影した写真や動画は、ハッシュタグ「#IDSL」と「#BlueLight」をつけて、「@Wfdeaf」をタグ付けして、SNS(インスタグラム、ツイッター、フェイスブック等)に公開しましょう。



INTERNATIONAL DAY
OF SIGN LANGUAGES

神奈川県内の9月23日「手話言語の国際デー」ブルーライトアップなどの予定(8月17日現在)

- ▷神奈川県本庁舎 ▷藤沢市:江の島シーキャンドル ▷横須賀市:戦艦三笠、ティボディエ邸、平和中央公園のいずれか
- ▷横浜市:コスモクロック21、横浜ハンマーヘッド、日産スタジアム ▷川崎市:川崎市役所第3庁舎(ソリッドスクエア)、マリエン
- ▷厚木市:あつぎ市民交流プラザ
- ▷秦野市:まほろば大橋 ▷三浦市:三浦消防署でのデジタルサイネージ

QRコード(全日本ろうあ連盟
手話言語の国際デー紹介ページ)



県本庁舎もブルーライトアップを実施へ

県議会一般質問で知事が回答/「しゅわまる」の拡充も

6月23日におこなわれた神奈川県議会一般質問において、市川議員が手話言語の推進について、毎年9月23日の国連が定めた「手話言語の国際デー」についての、県民への周知方法および聴覚障害のある子どもたちの手話獲得支援について質問しました。それに対し黒岩知事からは、国際的な手話普及のシンボルカラーである「青色」でライトアップし、合わせて県内の手話普及推進イベントなどを県民に広くPRしていくと述べられた他、聴覚障害のある子どもたちへの支援については、今後「しゅわまる」について、乳児と幼児に分けるなど年齢に応じた対応や、対象者を小学生まで広げることが検討していくとの回答がありました。

